

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

令和6年8月29日発行

1. 発生動向

上段は発生患者数、下段は定点当たり

疾病	疫学週				判断基準(定点当たり)		
	31週	32週	33週	34週	警報レベル		注意レベル
	7月29日～8月4日	8月5日～8月11日	8月12日～8月18日	8月19日～8月25日	開始基準値	収束基準値	基準値
インフルエンザ#	0	0	0	1	30	10	10
	—	—	—	0.33			
新型コロナウイルス感染症#	44	62	56	78	-	-	-
	14.67	20.67	18.67	26.00			
RSウイルス感染症	0	0	0	0	-	-	-
咽頭結膜熱	0	0	0	0	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	1	0	0	8	4	-
感染性胃腸炎	1	4	0	6	20	12	-
水痘	2	1	2	1	2	1	1
手足口病	54	29	6	9	5	2	-
伝染性紅斑	0	0	0	0	2	1	-
突発性発しん	1	0	0	0	-	-	-
ヘルパンギーナ	13	2	5	0	6	2	-
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	6	2	3
急性出血性結膜炎	定点設定なし				1	0.1	-
流行性角結膜炎	定点設定なし				8	4	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	定点設定なし				-	-	-
無菌性髄膜炎	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎	定点設定なし				-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	定点設定なし				-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎(小児科)	0	0	0	0	-	-	-
川崎病	0	0	0	0	-	-	-
不明発疹症	0	0	0	0	-	-	-

栗原支所管内定点数: #は3施設。それ以外は2施設

2. 施設対応状況 (過去2週間における支所対応状況) ◎:複数対応中、○:対応施設あり、-:対応無し

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	-	◎	○
備考		新型コロナウイルス感染症	新型コロナウイルス感染症

*「1.発生動向」の解釈について

- ・上段は圏域全体で一週間に診断した患者数
- ・下段は一つの定点(医療機関)において一週間に診断した患者数
- ・下段の定点当たりの数値を表右側の判断基準と照らし合わせて評価してください。

3. 栗原支所より

【 定点把握対象疾患 】

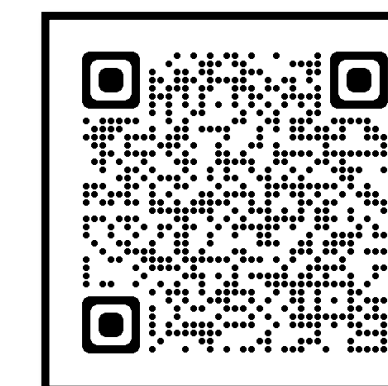
- ・新型コロナウイルス感染症は増加しました。
- ・感染性胃腸炎が発生しました。
- ・水痘の発生は継続しています。
- ・手足口病は微増し、警報レベル継続中です。

【 集団発生情報 】

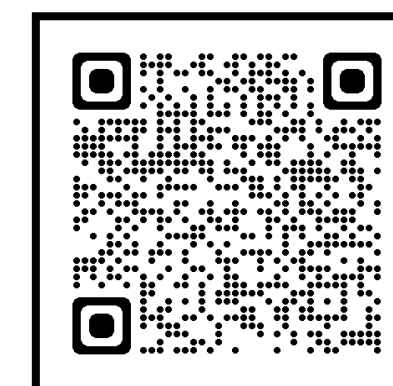
高齢者施設及び医療機関において新型コロナウイルス感染症の集団発生がありました。感染対策に努めましょう。

【 感染症コラム～エムボックス～ 】

- ・ モンキーポックス(エムボックス)ウイルス感染による急性発疹性疾患です。
- ・ もともとはアフリカに生息するげっ歯類の感染症であったと考えられています。
- ・ 感染経路は患者の飛沫(つば)、体液、皮膚病変を介した接触・飛沫感染ですが、性的接触に伴う伝播もあります。
- ・ 5～21日程の潜伏期を経て、発熱、頭痛、リンパ節腫脹、筋肉痛、発疹等が出現します。
- ・ 発疹は顔面や四肢に多く出現し、徐々に盛り上がって水疱、かさぶたとなります。
- ・ 予防法はマスクの使用や手洗いによる飛沫予防策、患者の皮膚病変の回避や性交渉を避ける等の接触予防策です。
- ・ 患者さんと接触後の「痘そうワクチン」も有効と言われています。



感染症情報 ←



← 感染症検査

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 📠0228-22-7594
HP:<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khhwfz/ktindex.html>